

胸部心臓血管外科この一年

胸部心臓血管外科医長 眞岸 克明

診療スタッフ

平成18年度には4月に田中和幸、藤森丈広が転出し、清水紀之、内田大貴が加わり新たな体制となりました。

診療

平成18年の手術件数は229例で昨年と比べ26例の増加となりました。従来は、宗谷、上川北部、北オホーツク地域からの患者が中心でした。本年の特徴として、利尻、礼文島からの緊急症例の治療を行い、また、遠軽、紋別地域からの待機、緊急症例も増えたことにあります。利尻、礼文島からの患者は、現地の医師の判断と途中、市立稚内病院循環器科医師との連携となります。

心大血管手術は52例、末梢血管症例手術も119例を行うことができました。今年は、さらに手術例を増やし大きく飛躍する年としたいと考えております。当科で平成18年の一年間に行った手術例を別表に示します。

学術活動

日常診療のほか、学術活動にも積極的に参加するように心がけております。全国学会では、口演、シンポジウム等で4題、地方会や研究会では、口演、ビデオで9演題を発表いたしました。いずれも心血管疾患関連の内容でありました。論文発表は英文誌2編（原著1、症例報告1）、名寄市立病院医誌へ2編の執筆を行いました。心血管系疾患が3編、縦隔腫瘍に関する内容が1編となっております。

おわりに

当科開設後14年目となり、各臨床治療の中長期成績を検討する時期となっております。臨床とともに学会、執筆活動にも今まで以上に活発に行いたいと思います。また、夜間、深夜、早朝の緊急手術もあろうかと思えます。それは、看護スタッフをはじめ、臨床工学科、放射線技師、検査技師の皆様など多くの病院スタッフに支えられ初めて行える医療です。今年も、深夜や早朝の呼び出しの際にもよろしくお願いいたします。

名寄市立総合病院胸部心臓血管外科
平成18年手術症例

1. 心, 大血管疾患	52例	
冠動脈疾患	21*(3)	
弁疾患	16*(3)	
胸部大動脈疾患	17	
心破裂, 止血術	1	
		カッコ内は重複例
2. 末梢血管疾患	119例	
腹部大動脈瘤	23*(1)	
末梢動脈疾患	42	
下肢静脈瘤	38	
内シャント	16	
3. 胸部, 肺疾患	21例	
肺 癌	9	
気 胸	8	
膿 胸	1	
縦 隔	3	
4. その他	37例	
ペースメーカー移植/交換	1	
Nuss手術	1	
など		
総数	229例	